

## りんご部門

### 【方針】

高品質なりんごの安定生産を推進し、系統率向上と有利販売に努めます。また、大きな気象変動による災害リスクへの対応や生産者の労働力不足改善に向けた新技術の検証、生産の効率化を図ります。

### 【重点事項】

#### (1) 販売力の強化

- ・ ①有袋栽培を推進し、合わせてスマートフレッシュを活用した長期販売りんごの取組拡大により、販売単価の底上げを図ります。
- ・ ②着色管理作業が省略できる葉とらず栽培や黄色系品種の取組拡大と有利販売に努めます。
- ・ ③輸出の取扱拡大や、当JA独自のこだわりりんご「満点りんご」等を消費地へ広く発信し、販路拡大につなげます。

#### (2) りんごの品質向上、安定生産

- ・ ①高品質、安定生産に向け、人口授粉やマメコバチの適正管理による結実確保を推進します。
- ・ ②黒星病対策として、気象観測装置を活用した情報発信およびフェロモントラップ調査による害虫発生予察に努めます。
- ・ ③生産費増大に対して、土壌診断に基づく施肥や総合的病害虫管理を推進し、コスト削減を図ります。

#### (3) 気象変動リスクの対応

- ・ ①近年多発する暖地型病害虫に対応した防除暦の作成、生産情報の発信、講習会の開催を通じて、被害軽減に努めます。
- ・ ②病害虫や日焼け、鳥獣害など障害の発生軽減や果実品質低下への対応を検討します。

## (4) 省力化の推進

- ・①自家養成苗木、台木の取り組みと高密植わい化栽培の普及推進に努めます。
- ・②JAによる園地集荷や無選果取扱いを拡大し、生産者の労力軽減と集荷率向上を図ります。

